

平成24年 5月23日

各位

まちなか里山公園づくりの会
会長 山元広隆

5月26日の作業予定について

緑の稲田に5月の風が吹き渡り、ツバメが飛び交ってまことに過ごしやすい日々になりました。お元気でしょうか。

5月26日の作業日はいよいよ「竹チップパー」が入ります。

いままで懸命に間引いた竹の粉碎整理を一挙に行います。大量の倒竹をチップパーに能率良く運び入れるために、**今回は総動員で午後まで**かからなければなりません。

跳ねる竹、運び込む枝葉のついた大量の倒竹運搬、作業量もかってないものがあり、危険が伴います。十分防備をした上でお集まりください。

当日は昼食をお寺境内で取ることにします。おにぎりとお茶を用意します。

暑くなりますので水分補給も忘れずに……!!

「竹ちっパー」です。右写真の左手から倒竹を投



げ入れます。粉碎粒がタワー先端から出てきます

作業を能率良くこなしたあとは **4時過ぎからお寺の応接室をお借りして 年度初めの懇談会を開きます。** お楽しみに。

記

〇 〇さん宅付近から

シャガの花



「竹チップパー」は尾田さん宅後ろに午前9時前に到着し、作業スタンバイの状態で待機しています。

つつじ苗の集積場所付近の倒竹粉碎から作業を始めます。継続して竹を投入しながら粉碎作業を進めます。粉碎粒は適宜通路に敷きながら前進していきます。

傾斜通路を下降して、〇〇さん宅後ろの平地に降り、付近に集積した倒竹、古竹を全てチップパーにかけ、粉碎粒を敷き詰めていきます。以前に造った竹垣の竹も、この際目立つものは粉碎します。次に傾斜地を登りつめ、道路開拓した付近の竹を粉碎整理します。古竹が多いので跳ね返りに十分注意してください。これまでの作業で相当の

時間と労力を消耗します。中休み、昼食を取りながら安全第一で作業しましょう。作業の進捗状況を見ながら、午後3時前に切り上げることにします。

○ 西側斜面のつつじ植樹

○○、○○、○○宅裏の西側斜面は、本日5月23日PFE円山さんのご尽力



で、写真のように立派な通路を開墾していただきました。感謝、感謝、感謝!!

この通路沿いに「つつじ」苗を置き、沿道の土をかぶせて植樹します。この作業は次回持ち越しとなりそうですが、現地を見ておきましょう。

今回も竹の割れ、跳ねる小枝など予期せぬ危険を伴いますので、顔面防護するなど十分気をつけてください。

*** 危険回避のため・** 作業に耐えるような上着を。 ・ 水分補給、タオルは必ず用意。

- ・ 頭部防護用の帽子（できればヘルメット）、目を守るためのゴーグルを着用
- ・ 足元防護のための長靴や作業靴を履く。手袋は革製など頑丈なものを。
- ・ 各自の機材は、忘れないよう目印をつけ置き場所を決めておく。

それでは がんばりましょう !!

○ 年度の更新にあたり、作業保険料（年会費）3,000円を会計の○○さんへ提出してください。